

**アイデム、送り出し機関と日野モータースセールスインドネシアの連携スキームを構築
～「自動車運送業」における特定技能人材の現地育成から日本の就労・定着までを一貫支援～**

株式会社アイデム(東京都新宿区 代表取締役社長: 梶山亮)が展開するアイデムグローバルは、インドネシアの送り出し機関 PT.TMS Indonesia Perkasa (以下、TMS)と特定技能「自動車運送業」に関する覚書を締結しました。

アイデムグローバルは、特定技能から高度人材、インターンシップまで外国人雇用を幅広く支援しています。2019年に登録支援機関として登録して以来、特定技能内定実績は5,000名を超えています。

この度の覚書は、TMSとHino Motors Sales Indonesiaとの間で締結されたCONFIRMATION LETTERに基づき、ドライバーに必要な知識や技能を備えた人材をインドネシアで育成し、まずは第1期生の日本国内での受入れにつなげることを目的としています。アイデムは登録支援機関として、受入れ後の就労支援や定着支援を行い、受入れ企業と外国人材の双方が安心して活躍できる環境づくりを推進します。育成から採用、受入支援までを一体的に提供する新たな事業モデルです。

【本スキームにおける主な役割】

Hino Motors Sales Indonesia: 現地における専門的な運転技術・安全教育プログラムの提供

PT. TMS Indonesia Perkasa (TMS): 日本語教育、現地での送出し業務全般

アイデム: 日本国内でのマッチング支援、登録支援機関としての就労・生活支援および定着支援

大型免許等が必要なドライバー職は、近年では免許保有者が減少し続けており、慢性的な人手不足とドライバーの高齢化が大きな課題となっています。

アイデムグローバルは本取り組みにより、日本語教育が盛んなインドネシアにおいて海外育成型のドライバー人材の供給モデルを確立するとともに、人材を求める企業とのマッチングを図り、日本国内で課題とされる自動車運送業における人材不足の解消に貢献してまいります。



【左: TMS 代表取締役社長 Dhita Widya Octavia 様、右: 取締役部長 栗原健治】



【調印式参加者一同】

調印式: 2026 年 9 月 1 日(火)

■アイデムグローバルについて <https://www.aidem.co.jp/global/>

高度人材(エンジニア等)から特定技能、インターンシップまで、外国人雇用を幅広く支援しています。2018年からハノイ工科大学との協同教育プログラムを開設し、日本語教育やビジネスマナーの理解促進を図り、企業と学生をつなぐ面接会イベントを企画・運営しています。さらに、ベトナムやインドネシア現地大学との連携を強化し、日本企業・文化を体験できる1～2週間の短期インターンシップを実施しています。人材紹介に加え、教育・育成を重視した取り組みも展開。ベトナム最大級の日本語学校「Riki」と業務提携を結び、『アイトク』として日本語学習アプリや特定技能試験対策授業を提供しています。※登録支援機関登録番号 19登-000325

※内定実績(2026年9月末現在): 特定技能5,000名/ハノイ工科大協同教育プログラム120名/インターンシップ212名